

# 令和2年度第2回上下水道事業審議会 議事概要

## 1 日時及び場所

令和2年10月2日(金) 午前10:00～11:30  
知立市役所 3階 第2・3会議室

## 2 出席者及び欠席者

- (1) 出席者(10名)
- (2) 事務局(8名)
- (3) 傍聴人(0名)

## 3 議題及び内容

1 あいさつ

2 報告

- 【水道事業】令和元年度 水道事業会計決算書についての報告  
令和元年度実績 水道事業年報についての報告

(資料: 知立市水道事業会計決算書、知立市水道事業年報)

- 【下水道事業】令和元年度 下水道事業会計決算書についての報告  
令和元年度実績 下水道事業年報についての報告

(資料: 知立市下水道事業会計決算書、知立市下水道事業年報)

3 議題

- 【下水道事業】知立市下水道事業経営戦略について  
・知立市下水道事業経営戦略(案)(下水資料1)

4 その他

## 4 議事概要

議題

- 【下水道事業】知立市下水道事業経営戦略について  
事務局説明後、質疑応答

## 5 主な意見、質疑応答

議題

- 知立市下水道事業経営戦略について

【委員】

第2章の「知立町」との表記は正しいか。

【事務局】

正しいが、わかりづらいので修正を検討する。

【委員】

前回、令和5年度からの使用料改定と決まったが、財政状況を考えて早めなくてよいか。

【事務局】

コロナの影響で先行き不透明のため、令和5年度からとなったと認識している。知立市としてこの案で進めたい。

【委員】

使用料改定パターンが決定するのはパブリックコメント後か。

【事務局】

そのとおり。よほどのことがない限り変更はしない。

【委員】

経営戦略見直しの際には、使用料改定年度の変更はあり得るか。

【事務局】

必要になれば変更する。

【委員】

補助率が高いうちに早く多く工事を進めたほうが財政的にも豊かになるがどうか。

【事務局】

令和7年度までの補助金が保障された期間中に少しでも事業を増やすことを考え計画に反映している。令和8年度以降も普及促進を第一優先として事業を進めていく。

【委員】

市民が読んだとき、この経営戦略は使用料改定の話なのだというイメージを持つ。第4章の経営戦略実施計画の順番を変えたほうがいいのでは。

【事務局】

事務局としても議論になった箇所であり、検討したい。

【委員】

使用料の改定は必須であるため、国が決めた方針であることと市がそれに沿って行動したことがわかるように表現すればよいのでは。

【事務局】

他の委員はどうか。

【委員】

他の項目と比べ説明も多く、メインのように感じてしまう。

【委員】

水洗化率をあげてほしいと考える市民もいるため考慮すべき。

【委員】

具体的な数字があるのが使用料改定の項目であり目立つため、順番を変えても同じ。

**【委員】**

純利益をあげる方法として使用料改定は簡単だが、原価を減らしたり水洗化率をあげたりする努力が重要。努力をしたうえでも改定は必要という表現にすれば市民も納得しやすい。

**【事務局】**

努力のうえでも使用料改定せざるを得ないと読み取れるようにする。

**【委員】**

不明水とはどういったものか。

**【事務局】**

処理場へ水道使用量以上に流れた水。原因は汚水と雨水の誤接合と地下水の侵入。

**【委員】**

上下水道とは、浄化槽地域にも業務範囲が及ぶか。

**【事務局】**

汚水適正処理構想のような市全体で進めていかなければならない事項では検討範囲となる。未整備地区に関しては整備を進めることが第一、整備済地区に関しては接続の PR をしていきたい。